

令和6年 府中市立保育所自己評価チェックシート実施結果

府中市立美好保育所

【参考】公立保育所平均値

自己評価項目		はい	いいえ	特記事項
1	人権尊重	100%	0%	子どもの人権や個性、自主性を尊重することとは何かを考え、一人ひとりの思いに添える丁寧な対応を心掛けている。
2	説明責任	100%	0%	必要な情報は掲示や口頭説明で周知するようにしている。 保護者に安心して預けてもらえるよう、分かりやすい応答的な対応を行うようにしている。
3	情報保護	100%	0%	職員一人ひとりが個人情報を取り扱う意識を高め、漏洩がないよう留意している。また、研修等を行い、職場全体で確認している。
4	苦情解決	100%	0%	苦情があった際は職場全体で共有し、改善策を検討するなど迅速に対応するように心がけている。 保護者の声に早期に対応できるよう、日々のコミュニケーションを大切に考えている。
5	保育内容	100%	0%	子どもの主体性を大切に考え、生活時間の見直し、異年齢との関わり、選択性の保育を取り入れている。子どもの成長に合わせた保育となるように、職員全体で定期的に振り返りを行っている。
6	小学校との連携	100%	0%	少しずつではあるが、小学校や学童との連携を再開できている。今後さらに発展できるように努め、子どもたちが期待をもって就学できるようにしていく。
7	健康支援	100%	0%	看護師を中心に子どもの体調管理を行っている。また感染症の情報発信、子どもたちへの保健指導を取り入れ、保護者と共に子どもの健康を保持できるよう努めている。
8	食育の推進	100%	0%	「楽しい食事」を目標に、子どもの食への興味を広げるための食育活動やランチルームを取り入れている。子どもが自ら選択し、食べたいと思える環境づくりを心掛けている。
9	環境・衛生管理並びに安全管理	100%	0%	安全保育、安全な環境づくりを意識し、日常の中で気づいたことは職員全体で共有するようにしている。チェックリストを活用して定期的な点検を行っている。
10	災害への備え	100%	0%	非常災害時に対応できるよう日頃から訓練を重ねると共に、職員全体で振り返りを行い、不測の事態に備えられるようにしている。子どもへの講話も行っている。

はい	いいえ
99.9%	0.1%
99.1%	0.9%
99.7%	0.3%
98.6%	1.4%
99.1%	0.9%
97.9%	2.1%
99.4%	0.6%
99.7%	0.3%
99.7%	0.3%
99.7%	0.3%

自己評価項目		はい	いいえ	特記事項	はい	いいえ
11	子育て支援（保護者への支援）	99.1%	0.9%	保護者の思いに寄り添うことが大事であると考え、個々の家庭の状況に合わせて対応するようにしている。また職場全体で支援していけるように職員間で連携を図っている。	97.2%	2.8%
12	子育て支援（地域等への支援）	96.4%	3.6%	園庭開放の利用者は少ないが、楽しく過ごしてもらえるように心がけている。地域の施設を利用した時には、挨拶するなど関わりが広がるよう意識している。	97.3%	2.7%
13	要保護児童への対応	100%	0%	子どもの変化を見逃さないように丁寧な関わりを心がけている。関係機関とも連携を図り、適切な対応が取れるようにしている。	99.3%	0.7%
14	特色ある教育と保育 （特別な支援を要する子どもへの対応）	100%	0%	保育所全体で支援方法を共有しながら、保護者と様子を伝えあい、同じ思いで子どもに向き合えるようにしている。また関係機関とも連携を取り、子どもにとってより良い環境を整えられるようにしている。	99.5%	0.5%
15	地域の実態に対応した保育事業	97.8%	2.2%	ボランティアの受け入れを行い、保育所の理解につながるよう心がけている。双方に良い関わりが持てるよう、今後も多様なボランティアを受け入れていきたい。	95.4%	4.6%
16	研修	98.2%	1.8%	職員各々の希望を聞きながら、積極的に研修に参加するようにしている。学んだことを職場にフィードバックすることで、職場全体の学びを深め、日々の保育に活用するようにしている。	98.8%	1.2%

自己評価チェックシートを実施しての振り返り

・公立保育所全体と比較して地域支援の項目が数値的に下回る結果となっています。園庭開放の参加率が伸び悩んでいることが要因と考えていますが、地域の公園を利用するなど、保育所から赴くことで関わりが持てるように心がけています。近隣保育園や小学校との交流も始めているため、今後もさらなる連携に努めていきたいと思っています。

・保育内容については、子どもの人権、主体性、自主性を大切に考えることを念頭に置き、子どもが「自分らしさを発揮する権利」「自分の思いを伝えあう権利」を持って日々の生活を送れることを今年度の保育所目標に掲げました。職員全員が同じ思いで保育にあたれるよう連携を図って日々の保育を行う中では、子どもたちが異年齢を含めた友だちと関わり過ごす姿、自分で選択し行動する姿など子どもたちの成長が見られ、日々の保育の糧としてきました。この取り組みは美好保育所の良い点でもあることから来年度も継続し、子どもたちの更なる成長に繋げていきたいと思っています。